



2024年5月7日

TDSE 株式会社

(証券コード：7046 東証グロース)

TDSE、リサーチ型テキストマイニングツール

『TDSE KAIZODE』を提供開始

TDSE 株式会社（東京都新宿区、代表取締役社長：東垣直樹、証券コード：7046）は、当社オリジナル製品としてリサーチ型テキストマイニングツール『TDSE KAIZODE』（以下、KAIZODE）を提供することをお知らせいたします。

当社は、2023年度より3か年に及ぶ中期経営計画「MISSION2025」を始動させ、プロダクト事業を第2の事業の柱として確立させることで、将来の飛躍を目指すこととしています。「MISSION2025」では、それらプロダクト事業を確立させるための第1フェーズとして位置づけ、サービスラインナップ充実を図るものとし、第2フェーズとなる次期中計ゴールの2028年度には『プロダクト事業10億以上を目指す』ことを掲げております。

今後もプロダクト事業の主力領域となるソーシャルメディアマーケティング市場の成長率は急伸し、国内潜在顧客も多く、企業ニーズも多岐に亘ります。当社は、競争力強化と製品開発の効率化にむけ、先般JX 通信社より譲受したプログラム（※1）をベースに新機能拡充に向け開発を進めてまいりました。このたび、アップロード機能搭載を新たに搭載した当社オリジナルのリサーチ型テキストマイニング製品『KAIZODE』をクラウド型サービスとして提供開始します。



現在プロダクト事業の主力製品であるグローバルで適用範囲の広い『QUID シリーズ』に加え、様々なテキストデータに対応できる独自AI機能を搭載した『KAIZODE』をラインナップとして加えることにより、SNSマーケティング市場でリーダー的存在として位置付けられることを目指し、数多くの企業・団体にむけてサービス展開していくものとします。

当社は、今後数年に亘るプロダクト事業の確立を実現させるためにも、「MISSION2025」に挙げた取組に留まることなく、AI市場の潮流を洞察し、新たな取組にも果敢に取り組み、事業への貢献度も高められるよう全社を挙げて推進してまいります。なお、本件が業績に与える影響は軽微となります。

以上

■ KAIZODE について

『KAIZODE』は、独自 AI により膨大なデータからインサイトを見極める機能を備えた製品となります。SNS・レビュー・アンケート等のテキストデータから顧客のインサイトを発見し、商品開発やサービス改善に繋がるリサーチ型テキストマイニングツールです。膨大なテキストデータより隠れた消費者の声を TDSE 独自の AI が自動で抽出・分類・分析・評価を行うことで、より効率的な商品開発や施策立案、サービス改善が実現できるようになります。

詳細やお問い合わせは URL より参照願います

<https://kaizode.tdse.jp/>

1、製品特徴	
● SNS・レビュー・アンケートのデータ分析に対応	X (旧 Twitter) やアンケートのほか Amazon、楽天市場等のレビューのテキストデータの定性分析に強みがあります。CSV 形式のファイルをアップロードし自動で分析が可能。
● テキストデータを AI が 6 段階評価	「インサイト発見に繋がるか」を基準に、独自 AI 機能が各テキスト内容を 6 段階で評価。顧客の持つ感情や対象への評価をしている言葉を基に、よりインサイト発見に役立つ投稿をチェックできる。
● カスタマージャーニー分析	非利用者/利用計画中/利用中・直後/利用経験/離反の購買ステータスごとにテキスト内容を分類。消費者のフェーズごとにインサイトにつながる投稿を見つけることができる。
2、機能拡張予定	
●	今後、国内外 EC サイト等のレビューをキーワード検索により収集・分析できる機能を追加していく予定です。
●	高度な顧客ニーズに対応していくため、LLMs(大規模言語モデル)と連携した機能を拡張させていく予定です。

※1：2024 年 1 月 17 日開示 新製品（テキストマイニングツール）の企業化に関するお知らせ

■ 本件に関する問い合わせ先

TDSE 株式会社

〒163-1427 東京都新宿区西新宿 3-20-2 オペラシティタワー27 階 担当：山本豊

Tel：03-6383-3261

E-mail：support_kaizode@tdse.jp

WEB：<https://kaizode.tdse.jp/contact/>

※現在全社テレワーク導入のため、お問い合わせはメールにて受け付けております。